

令和3年度名寄市教育研究集会

理科班 研究発表

～小学校高学年理科専科指導の成果と課題～

令和4年1月25日
発表者 名寄東中学校

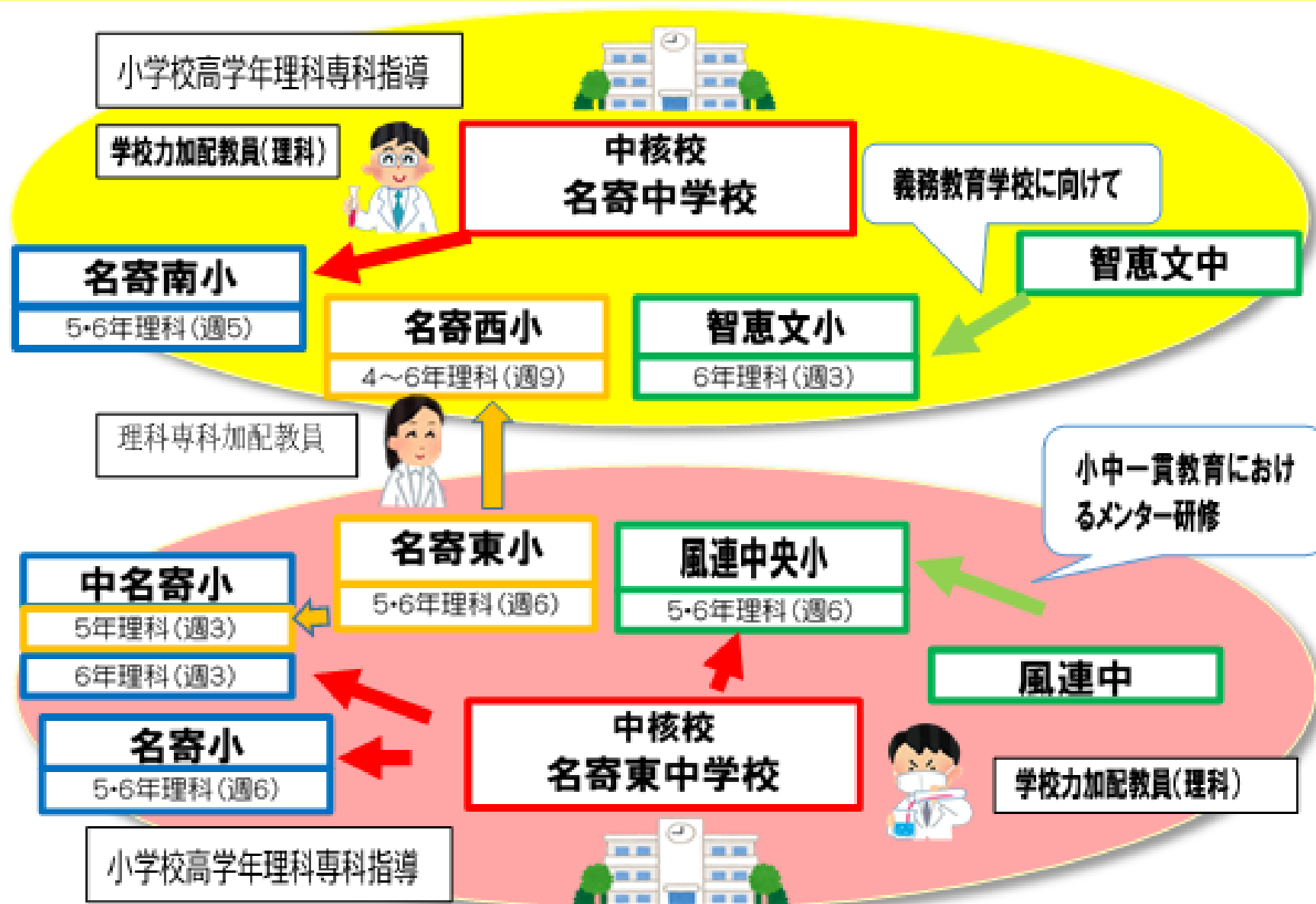
1 「小学校高学年理科専科指導」の概要

■ 「学校力向上に関する総合実践事業」
の取組の一環

■ ねらい

- ・ 小学校・中学校の理科における円滑な接続
- ・ 指導方法・教材等の工夫・改善

1 「小学校高学年理科専科指導」の概要



2 研究授業

■授業学級：名寄東小学校 6年1組

■指導者：

■単元名：月の見え方と太陽

<テーマ>

深い学びを実現する子どもの育成

～見方・考え方を働かせた学習活動を通して～

<授業の工夫>

- ・見通しをもって取り組むモデル実験
- ・妥当な考えをつくりだす問題解決の力の育成
- ・理科の見方・考え方を働かせた言語活動
- ・ロイロノートの活用



3 成果 児童にとって

①専門性を生かした授業

- ・ より専門的な観察・実験
- ・ 知識の理解の質の高まり
- ・ 理科の見方・考え方を働かせる学習
- ・ 子どもたちの意欲の高まり

②担任以外の授業

- ・ 様々な学び方の経験
- ・ 教科担任制への慣れ
- ・ 中1ギャップ解消への一助
- ・ 中学校での学習や生活の情報

※（中学教員が理科専科指導を行っている場合）



3 成果 教員にとって

①複数による指導体制

- ・ 必要に応じ学級担任が支援的立場で

②理科備品・薬品の整備

- ・ 専門的知識を生かして

③学級担任の空き時間確保

- ・ 他教科等の教材研究等

④複数の学級での授業

- ・ 授業の課題を改善する機会

4 課題

①子どもたちの個性の把握が難しい

【改善策】他教科の参観

行事に参加できる体制づくり

②学校ごとに授業のルール等のズレ

【改善策】端末の使い方等、学校間での交流と調整

③天候に左右される学習内容

【改善策】クロームブックの活用など



5 今後に向けて

中学校での学習につながる
「より深い学び」を実現させていくために

子どもたちの 実態の把握

そのために…

- ・学級担任、学校間の連携
- ・よりよい評価方法の工夫

丁寧な 教材研究

そのために…

- ・時間を生み出す工夫
- ・実験準備・片付けの効率化
- ・学校体制の整備